於テ受領スル事ニ決シ仕法ニ付臨時異議シ結了ナリ全部受領中ナリ

廿日 右日六百名ノ造船職工西式ニ反対會ニ加入シ拒絶造船工組合ヲ創設セリ。

（廿二日）東京土村帰島岳内田秘書ニ於テ鈴木会長ヨリ廿日主張セル顛末ノ報告アリ續イテ今日再ビ協会常務ト會見スル事ヲ諾シ飛ビ起工中ヨリモ実行委員ヲ挙ゲ同行シテ主張ノ容レル所ニ決シ八名ノ実行委員ヲ挙ゲ

（全部組長）此際ノ対策 鈴木会長外八名ノ実行委員ト協会常務ト会見、此際ハ（此場合ニ於テモ）対ニ亘リ主張ヲ重ネタルモ協会常務ノ力ニテハ如何トモナス能ハズ此ノ上ハ直接社長ト会見主張セラレ度キ旨協会側ヨリ鈴木会長ニ申述ベタレバ鈴木会長モ之ヲ諒シ自ラ引揚ゲタリ

此際七時帰島岳秘書ニ於テ右ノ顛末ヲ鈴木会長ヨリ（同ニ）報告シ五名ハ委員ヲ挙ゲ二十四日社長ニ面会ノ交渉スル事ニ申合セ 東京鉄工組合協東某一番ノ

財團法人 協調會

帰宅アリシハ八時半散会ナリ。

参考

（解雇（手当））総数 約二万五千円

一人平均 百 円

最高 一千四百五拾円

最底 拾 六 円

外ニ慰労金一人五円 當協會 五円二十銭

財團法人 協調會